記者発表資料 令和3年7月12日 (公財) 仙台市産業振興事業団 経営支援部経営支援課

Tel 022-724-1122

E-mail keieishien@siip.city.sendai.jp

「次世代放射光セミナー(基礎編)」

放射光って何? -見えなかった世界が見える、魔法の光- を開催します

令和5年の稼働開始に向け整備が進む「次世代放射光施設」は、地場企業による新製品開発やイノベーションの創出、周辺産業の活性化、研究開発拠点や関連企業の集積等の経済波及効果が期待されています。

そこで仙台市産業振興事業団では、「次世代放射セミナー(基礎編)放射光って何? -見えなかった世界が見える、魔法の光ー」と題し、放射光施設の概要、産業利用の可能性、地域経済への貢献などを紹介するセミナーを開催します。

放射光にあまり馴染みのない中小企業の皆様に理解を深めて頂くとともに、施設の利活用や地域の活性化などについて共に考えて頂く機会となります。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

主 催 公益財団法人仙台市産業振興事業団

日 時 2021年8月5日(木) 15時00分~16時30分

開催方法 Web 会議システム「Zoom」によるオンライン開催

参加費 無料

定員 60名(先着順)

対 象 ・次世代放射光施設の概要について知りたい中小企業等の方

・次世代放射光施設の産業利用可能性、地域経済への波及効果等について 理解を深めたい方

申込方法 (公財)仙台市産業振興事業団ホームページ「次世代放射光セミナー申込 みフォーム」から

内容 「放射光って何?-見えなかった世界が見える、魔法の光-」

放射光とは何か?から、その研究内容、何の役にたつのか?安全性は?

地域への貢献は?

など企業や地域の皆様の疑問についてわかりやすく紹介します。

講師 量子科学技術研究開発機構 次世代放射光施設整備開発センター

統括参事 鈴木 國弘(すずき くにひろ)氏

※詳細は添付のチラシをご覧ください。

※市政記者クラブ、電力記者クラブ双方にプレスリリースを行っております。

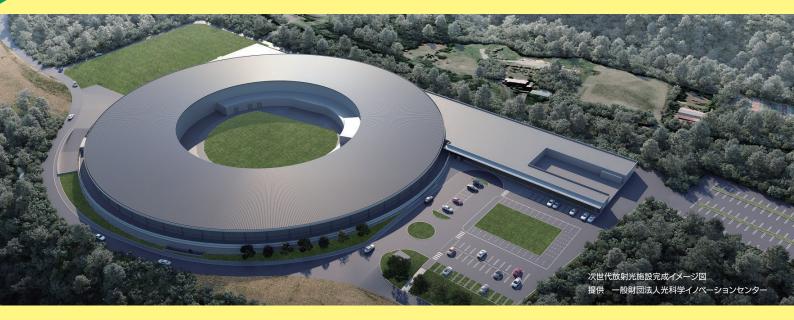
次世代放射光セミナー[基礎編]

放射光って

何?

見えなかった世界が見える 魔法の光 Zoomで気軽に受講できます!

令和 8 / 5 本 3 年 8 / 15:00~16:30



現在、令和5年稼働開始を目指し東北大学青葉山新キャンパス内に「次世代放射光施設」が建設中です。

「次世代放射光施設」はナノレベルの微細な領域で物質の機能を可視化することができる「巨大な顕微鏡」であり、あらゆる 産業での新製品開発やイノベーション創出が期待されています。

本セミナーではこの事業の国の主体である量子科学技術研究開発機構(QST)次世代放射光施設整備開発センターから統括参事の鈴木國弘様をお招きして、「放射光って何?」をテーマに講演いただきます。

放射光が何に役立つのか?地域の事業者にとってどのような可能性が広がるのか?などをわかりやすくお話します。ぜひお 気軽にご参加下さい。

このセミナーは こんな方に おすすめです! 次世代放射光施設の 概要について知りたい 中小企業等 次世代放射光施設の 産業利用可能性、 地域経済への 波及効果等について 理解を深めたい方

「開催方法] Web会議システム「Zoom」によるオンライン開催

※ご自宅や勤務先等でご受講いただきます。受講に必要なパソコンやスマートフォン、インターネット 通信環境等につきましては受講者の皆様にご準備いただきます。

[講師] 量子科学技術研究開発機構 次世代放射光施設整備開発センター 統括参事 鈴木 國弘 氏

[プロフィール] 1997年日本原子力研究所(現・日本原子力研究開発機構)入所。核融合実験施設JT-60、大型放射光施設S Pring-8、大強度陽子加速器施設J-PARC など、一貫して大型研究施設建設プロジェクトの全体調整、広報などに携わる。2012年から原子力機構広報部。広報部長を経て、2017年から量子科学技術研究開発機構(QST)、現在に至る。「市民への分かりやすい説明による最先端科学への理解増進」の功績で2012年文部科学大臣表彰「科学技術賞(理解増進部門)」を受賞。学生時代に所属した落語研究会で培った軽妙な語り口で、難解と敬遠されがちな最先端科学や研究をかみ砕いて説明、科学や研究の面白さ、重要性を伝えている

次世代放射光セミナー[基礎編]

放射光って

何?

見えなかった世界が見える 魔法の光 Zoomで気軽に受講できます!

令和 8 / 5 本 3 年 8 / 15:00~16:30

今回のセミナーでは、東北大学青葉山新キャンパスに建設が進められている次世代放射光施設についてお話しします。この施設は、官民地域パートナーシップという新しい枠組みのもと、国の代表機関の量子科学技術研究開発機構(QST)と、仙台市や宮城県など地域・産業界のパートナーが共同で建設を進めています。関東以北に初めて建設される放射光施設であるとともに、これまでの科学学術研究の施設に留まらない、産業利用促進のための新しい制度が構築され、国内外から多種多様な人々が集まり、幅広い分野で利用されることが期待されています。放射光って何? どんな研究をするの? 何の役にたつの? 安全なの? 地域への貢献は? など

参加費無料定員60名(先着順)

申込方法

公益財団法人 仙台市産業振興事業団の ホームページからお申込み下さい

について、わかりやすく紹介します。

仙台市産業振興事業団

検索



申込締切

令和3年8月2日(月)まで

※お申込みいただいた方に後日ウェビナー の接続先を電子メールでご案内します。

「主 催] 公益財団法人仙台市産業振興事業団

「お問合先] 公益財団法人仙台市産業振興事業団 経営支援部 経営支援課

電話:022-724-1122 FAX:022-715-8205

メールアドレス keieishien@siip.city.sendai.jp

ホームページ http://www.siip.city.sendai.jp/